

— ゴーヤ苗育成記録【初期】 —

5/11（土）～5/18（土）土台作成・ゴーヤ苗の植地

今年度から北公民館のバルコニーにて、プランターを用いた育成方針に変更しました。2階の方が日当たりや風通し、水やりの効率性が向上し、育てやすく、かつ北公民館側も緑のカーテンの恩恵が受けやすいとの判断からでした。まずは、ホームセンターにてプランターや棚支柱セットを購入し、植地の準備をしました。1プランターに苗を2つ、計6つのゴーヤ苗の育成を開始しました。



5/30（木）支柱の倒壊と復旧

前日の強風の影響により、支柱が倒れていました。幸いにも苗には影響がありませんでしたが、より強固に支柱を立て直す必要が生じました。その結果、土台となっていたブロック塀と支柱同士を綿ロープと結束バンドを用いて何重にも結んだ結果、7月現在まで、がっちりと固定されています。

強風によりブロックと支柱の間から巻き上げられた可能性が高い。



復旧後
（ブロックと支柱を一体化させた）

6/8（土）巻きひげをネットへ絡め始める

順調に葉が成長し、植地から 22 日目にして6本ともネットに巻きひげを絡め始めました。



6/16（日）巻きひげがさらに伸び、成長速度が上がる

それからさらに約一週間後（植地から 30 日経過）、どのプランターでも茎が1メートル以上伸び、本葉はプランターを覆う程まで成長しました。6月から、ハイポネックス（液体肥料）を2週に1回散布し始めたため、1日経つごとに成長が感じられるようになりました。水やりのタイミングは当初どおり朝・夕の2回を継続し、気温上昇に伴って地面の乾きも早くなったため、必然的に1回にあげる水量は多くなっていきました。



6/19 (水) 初めての開花 ~ 6/25 (火) 巻きひげがネットの頂上に到達

植地から 33 日が経過し、開花が見られました。また、約一週間後（植地から 39 日経過）には、すべての苗の巻きひげが、ネットの最上部にまで到達しました。その際に、より広く養分を行き届かせるための先端部分の摘^{てきしん}芯を行いました。



以上が初期の記録になります。